

共済保険研究 一月号 目次

(目次 カツト・田澤 八甲)

◇全国農業共済協会新会長に山添利作氏 (口絵寫眞)

◇八十週年の安田生命新社屋(予想図) (一ノマ)

◇損保・火保料率と損害率の

卷頭言・六〇年の課題

論文

農業共済協会の成立とその性格 滝田隆夫(二二)

社会主義社会における国民所得の分配と保険の役割
—A・ミリネル論文の紹介— 筧原長壽(二四)

国家公務員の年金制度の改革と問題点 仲田良夫(五一)

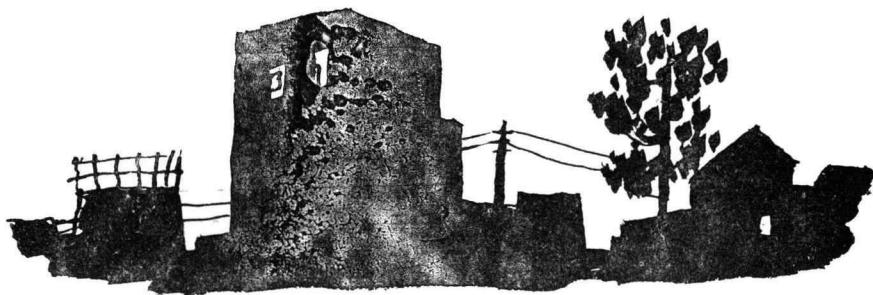
労組内に胎動する共済思想(三) 蚁野豊次(五九)

第一回研究会記録

保険と共済の本質

(三八)

三輪 昌男
笠原 長壽
司催 高橋 新太郎
田 篓秋





生命保険契約法におけるおもな用語解 青 谷 和 夫 (六七)

史 料・資 料

協同組合保険と先駆者賀川豊彦 (八) 山 崎 勉 治 (七六)

日本食品衛生協同組合の共済事業について 小 谷 新太郎 (九一)
質 疑 答 案 共済農協と農業共済 (三七)
國崎「生命保険」について (八八)

昨年の保険、共済界概観 (九九)

- ◆共済界・農協共済、中小企業火災共済、農業共済の概観
- ◆生保界・保険審議会発足、料率の適正化、保険行政問題、生保協会改組
- ◆損保界・保険料率、全損保の総評加盟問題、新種保険、口語約款なる

全水共が風水災共済に関心 (五〇)

隨 想・歴史的と超歴史的と 頓 所 忠 治 (八九)

ト ピ ツ ク 保険は生きもの? (六七)

本号の執筆者紹介 (一〇五)

編 集 後 記 (一〇六)